

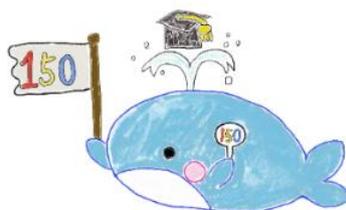
ふしょうっこ日記

令和7年5月15日

「毎週木曜日は弁当の日」

今日は木曜日、「弁当の日」です。

子供たちは、「おはようございます」という挨拶の後に、「今日のお弁当には、〇〇が入っているの」と教えてくれる子がいます。昼食の時間に6年生の教室を訪ねると、おいしそうな弁当をおいしそうに食べている子供たちの様子が見られました。毎週、準備をしていただき、ありがとうございます。



この「弁当の日」は、私（齋藤）が約30年前に本校に勤めていた頃からありました。その当時は教官も弁当を持参しており、20代で料理が苦手な私の手作り弁当を見た子が、「焼くだけ、切るだけ、洗うだけ弁当」と私の「手抜き弁当」を見事に表現してくれたことを思い出します。その後、我が子の子育ての中で、13年間弁当を作り続けています。今も、手抜き弁当は変わりませんが、数年前、社会人となって一人暮らしを始めた我が子が、「自分で弁当を作った」と写真を送ってきました。その弁当が、私の定番弁当とほぼ同じ内容で、驚きました。「育てたように子は育つ」を弁当でも感じる瞬間でした。